

# 「日本海の旧石器考古学」

## — 日本海を巡る旧石器時代の交流 —

約37,000年前に日本列島に出現した初期の人類は狩猟採集民と呼ばれる人々で、一年を通して居住する村は持たず、広い範囲の遊動生活が想定されています。しかし、出土した石器からは地域性が読み取ることができ、石器の作り方や形は使用した集団の特徴が表れています。遺跡から出土する石器から、旧石器時代の日本海側の地域性を解明します。

■講 師／魚津埋没林博物館館長 **麻柄 一志** 氏

■実施日／平成25年 **6月8日(土)** 14:00～15:30

■場 所／**富山県民会館 304号室**  
(富山市新総曲輪4-18 TEL 076-432-3111)

JR富山駅より徒歩10分

※なるべく電車・バスでお越しください。なお、県民会館駐車場は、事前精算機を利用すると1時間まで無料、1時間を超えると30分につき110円かかります。

■募集人員／ **100名** (どなたでも、お申し込みいただけます。  
定員に達し次第締め切らせていただきます。)

■受講料／ **無 料**

■申込期間／ 平成25年**6月7日(金)**まで

■申し込み方法／

はがき・電話・FAXまたはE-mail (件名は「6/8 日本海学講座申込み」でお願いします)で、**氏名・ご連絡先(電話番号またはE-mailアドレス)**を明示のうえ、下記までお申込みください。

また、下記日本海学推進機構HPからもお申し込みいただけます。  
なお、受講票は発行いたしませんので、ご了承ください。

申し込み・お問い合わせ先

〒930-8501 (住所記載不要)

**日本海学推進機構** (富山県国際・日本海政策課内)

TEL.076-444-3339, 8650 (直通)

FAX.076-444-8694

E-mail adm@nihonkaigaku.org

HP <http://www.nihonkaigaku.org/>